

たまたた敏幸県議会レポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会 〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043 (227) 7411

30分台で成田空港と東京駅直結

成田スカイアクセスの開通で北総の中核として発展する印西市選出の滝田敏幸(たまた・としゆき=1期)県議は、活発な議会活動を続けています。9月定例会議では、今任期で全議員中トップとなる9回目の一般質問に立ち、成田空港と東京駅を直結する鉄道短絡線や印旛沼・手賀沼土地改良事業など待ったなしの県政の課題につい

て、森田知事らに県の施策を質しました。また、県議会総合企画水道常任委員会の委員長としてのリーダーシップを発揮し、成田空港発着枠30万回化について地元首长らとの意見交換会を実現。その後の国、県、地元市町、成田空港会社との4者合意を後押ししました。この模様を合わせて、滝田県議の活動を報告します。

短絡線の実現 最重要課題に

森田知事に要望

滝田議員 待ちに待った成田スカイアクセスが完成したが、次の目標は、この路線を東京駅や羽田空港と直結させることだ。そこでもうかがうが、成田・羽田両空港間の鉄道アクセスを改善するため、現在、国で検討を進めている短絡線について、県の考えはどうか。
知事 現在、国は、成田・

羽田両空港の一体的活用を推進し、首都圏の国際競争力の維持・強化の観点から、七月に開業した成田スカイアクセスなどを活用し、成田空港と東京駅間三十分台、両空港間五分台を目指す鉄道アクセスとして、短絡線の検討を行っています。
昨年度の検討結果としては、京成線押上駅から東京駅付近を経由し、都営浅草線泉岳寺駅を結ぶルート案、概算事業費は三千五百億円以上、需要見通しは一日当たり二十二万人などが、今年四月に公表されたところであり、

今年度も、国は調査検討を続けているところであり、成田空港緊急戦略プロジェクト会議の中間とりまとめの中では、この短絡線について、成田空港の国際競争力を向上させる重要な路線と位置付け、特に、成田空港と東京駅のアクセス短絡時間を最優先すべきとしており、県といたしましても、引き続き、国の調査に協力してまいりたいと考えています。

これを担保するため、森田知事には、行政マターではなく、事業を推進していくことが、私は成田の生き残りとして北総線運賃問題解決に向けた連立方程式に繋がると確信しています。
森田知事には、政治的課題として位置付けていただき、成田・羽田の一体化、そして短絡線の問題について、千葉県

の最重要課題として取り組んでいただくことを強く要望します。

再質問・要望
滝田議員 成田・羽田の一体的活用について、前原大臣がWIN WINの関係といっています。

を強く要望します。

印西市特集 9月県議会一般質問

森田健作知事とともに成田新高速鉄道の工事状況を視察する滝田敏幸県議



祝 新・印西市誕生
第3回印西市教養フォーラム
佐藤 優、来たる!

11/23(火・祝) 17時~
ホテル マークワンCNT

「今、印西市から
国政と千葉県政を考える」



佐藤 優 × 滝田敏幸
参加申し込み
月~金・10時~17時
滝田事務所・佐藤迄

たまたた敏幸県政報告会
森田健作知事
印西へ来たる!

12/5(日) 17時~(16時開場)
印西市文化ホール

「千葉県政をもっと身近に!
北総・印西、新時代!!」



問合せ・参加申し込み
月~金・10時~17時
滝田事務所・佐藤迄

千葉県と印西市についてのご意見、ご要望をお聞かせください。

たまたた敏幸事務所 〒270-1326 印西市木下1521-125 2F TEL.0476(37)4173

総合企画水道常任委員会

地元首長らと意見交換

成田空港発着枠



9月県議会で今任期9回目の一般質問をする滝田敏幸県議

滝田県議が委員長を務める県議会総合企画水道常任委員会のメンバー十人が十月八日、成田空港を訪れ、同空港の年間発着枠三十万

発着枠三十万回化について、地元自治体や成田空港株式会社（N A）幹部と意見交換を行いました。

滝田県議は常任委員会を代表して、「羽田空港の本格国際化を視野に入れて、成田空港の発着枠三十万回化と騒音直下対策は、党派を超えて『オール千葉県』で取り組むべき課題。未来志向で応援していきたい」と述べ、県議会としての発着

を得るため、住民の立場を真摯に受け止めて弾力的に対応してほしいという点も求めた」と説明しました。

十月十三日には国、県、空港周辺九市町、N A Aの四者で発着枠三十万回化への合意がされましたが、滝田県議のリーダーシップで開催されたこの日の意見交換会は、その後の四者合意への強力な後押しになりました。

県といたしまして、引き続き国、関係市町、土地改良区などと連携を図りながら、事業の推進に努めてまいります。

は地元から小泉一成、成田市長、N A長、N Aから森中三郎社長、県からは高橋渡総合企画部長が出席しました。

約一時間に及んだ意見交換会で、

滝田県議は「三十万回化に向けて着々と進んでいるのを、大変心強く感じました」とした上で、「大型内陸空港として騒音下に住民への配慮が何よりも重要であります。理解

意見交換会後、記者会見に臨んだ滝田県議は「三十万回化に向けて着々と進んでいるのを、大変心強く感じました」とした上で、「大型内陸空港として騒音下に住民への配慮が何よりも重要であります。理解

滝田県議は「三十万回化に向けて着々と進んでいるのを、大変心強く感じました」とした上で、「大型内陸空港として騒音下に住民への配慮が何よりも重要であります。理解

滝田県議は「三十万回化に向けて着々と進んでいるのを、大変心強く感じました」とした上で、「大型内陸空港として騒音下に住民への配慮が何よりも重要であります。理解

“オール千葉県”で30万回化を

印旛沼・手賀沼土地改良事業

「国営印旛沼2期」年度内に正式着工

滝田議員 印旛沼・手賀沼の土地改良事業について、国営印旛沼二期事業の正式着工に向けた手続きの進捗状況はどうか。また、今後どのような取組みを進めていくのか。

農林水産部長 本事業は、受益農家の方々から90・6%という高い同意率を得て、六月三十日に農家の代表から農林水産大臣に対して施行申請が提出されま

また、国は、本年八月一日に国営印旛沼二期農業水利事業所を開設し、平成二十四年度からの工事の本格実施に備えるため、来年度は必要な調査費などを要求

今後、農林水産大臣によつて、事業に対する適否の決定が行われ、その後、事業計画の確定を経て、年度内には正式着工する見込みであると聞いております。

また、国は、本年八月一日に国営印旛沼二期農業水利事業所を開設し、平成二十四年度からの工事の本格実施に備えるため、来年度は必要な調査費などを要求

北総鉄道 更なる値下げへ第一歩

滝田県議は一般質問で北総鉄道運賃問題を取り上げ、沿線自治体で唯一、運賃値下げ実現のための負担をしていなかった白井市長に対し、「期限を付けて具体案の提示を求めべきだ」と森田知事に強く要望しました。

せっかく実現した値下げが白紙に戻ってしまうのを危惧した上での要望でしたが、10月3日、横山久雅子・白井市長が値下げ支援補助金を専決処分し、鉄道事業者と県、沿線6市の合意が履行され、値下げされた新運賃が継続されることになりました。

可能となっています。今後は、残る一台のポンプも含め、老朽化した六台全てのポンプの本格的な整備補修工事を行うため、平成二十三年度から基幹水利施設ストックマネジメント事業を実施する予定であり、関係市、土地改良区と連携を図りながら、手賀排水機場の機能回復に努めます。

滝田議員 印旛沼、手賀沼流域に発生が広がっているナガエツルノゲイトウの駆除について、どのように取り組むのか。

手賀排水機場のポンプ5台を修理

滝田議員 手賀排水機場のポンプ修理の進捗状況はどうか。また、今後どのような取組みを進めていくのか。

農林水産部長 故障した六台のポンプのうち、これまでに五台のポンプについて緊急補修を完了し、七月二十一日に試運転を行った結果、運転に支障がないことを確認しました。この結果、現在はポンプ五台の運転が

9月県議会 新印西市の発展に全力

たきた敏幸県議

たきた敏幸・PROFILE

略歴

- 昭和35年2月 印西市(現印西市)大森生まれ
- 昭和57年3月 大森小、印西中、我孫子高校卒業
- 昭和61年5月 同志社大学卒業
- 平成11年4月 滝田洋品店取締役、印西市議初当選(2期)
- 平成19年4月 県議初当選

現職

- 県議会 総合企画水道常任委員会委員長
- 千葉県 環境審議会委員、政務調査会委員、青年局広報委員長
- 印西市 消防団副支団長、商工会理事
- 千葉県ラグビー協会理事